申請書自動作成システム

～住民サービス向上と窓口業務効率化へ向けてのご提案～

株式会社 福島情報処理センター

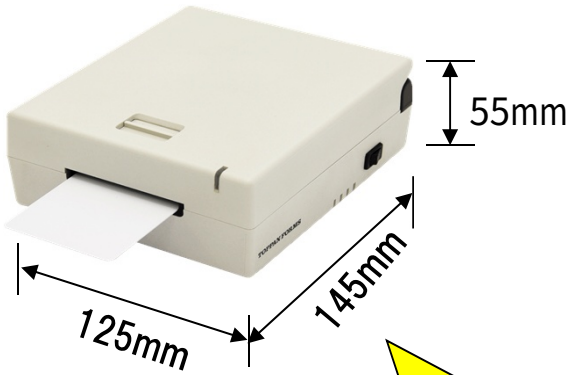
©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

１．システム概要

「申請書自動作成システム」は**各種証明カードの券種や真贋（しんがん）の自動判定**を行います。また、カードより読み取りした情報を利用して、**証明書交付申請書を始め各種申請書等の作成が簡単**に行え、窓口業務の大幅な効率化につなげます。

真贋判定可能なカード

- マイナンバーカード
- 通知カード
- 運転免許証
- 住民基本台帳カード（Ａ、Ｂ、旧タイプ）
- 在留カード
- 特別永住者証明書
- 運転経歴証明書



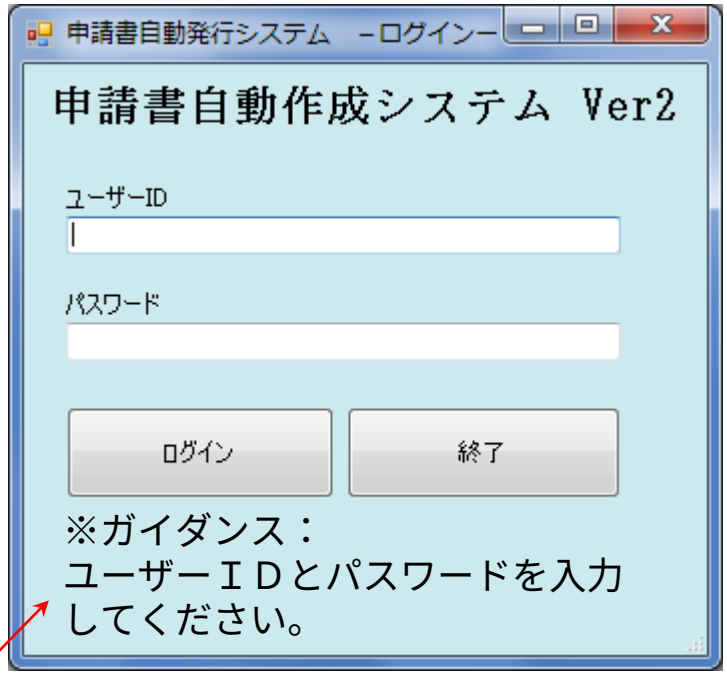
コンパクトサイズ！
なので
既存カウンターに
設置できます

©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

２．システム機能

システムログイン

【ユーザーID】と【パスワード】を用いてセキュアにシステムを利用することができます。



各画面にガイダンス
を表示しています。

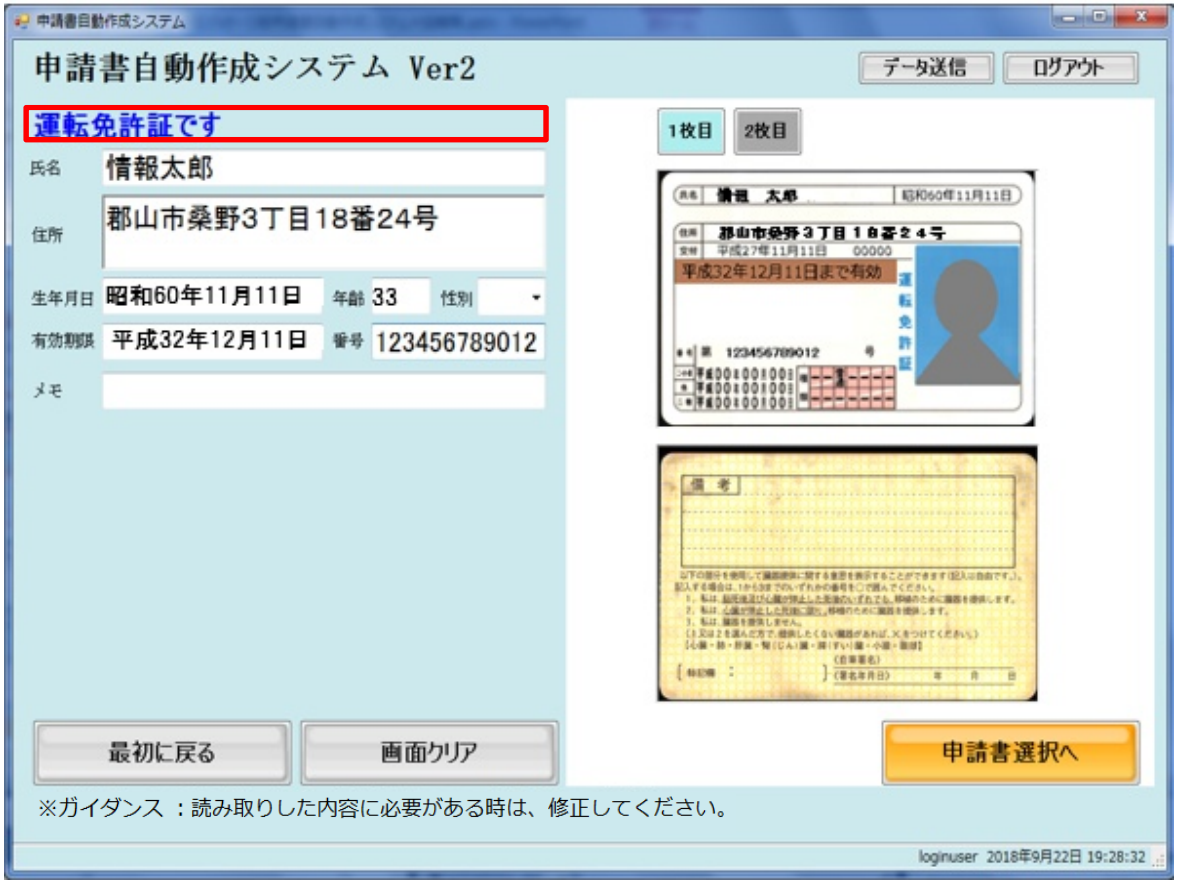
©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

２．システム機能

真贋判定機能

ＩＣチップの通信による真贋判定と、高精度な偽札を見破る紙幣鑑別機で使用している独自の技術を応用した真贋判定を併用し高精度真贋判定を実現しています。
マイナンバーカード、運転免許証等の様々なカードにおいて利用可能です。

券種判定、真贋判定結果をその場で表示



©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

２．システム機能

スキャン機能

一般的なスキャナと異なり、一度の挿入で両面を同時にスキャンできます。
カードのおもて面、うら面と２回分スキャンする必要がありません。

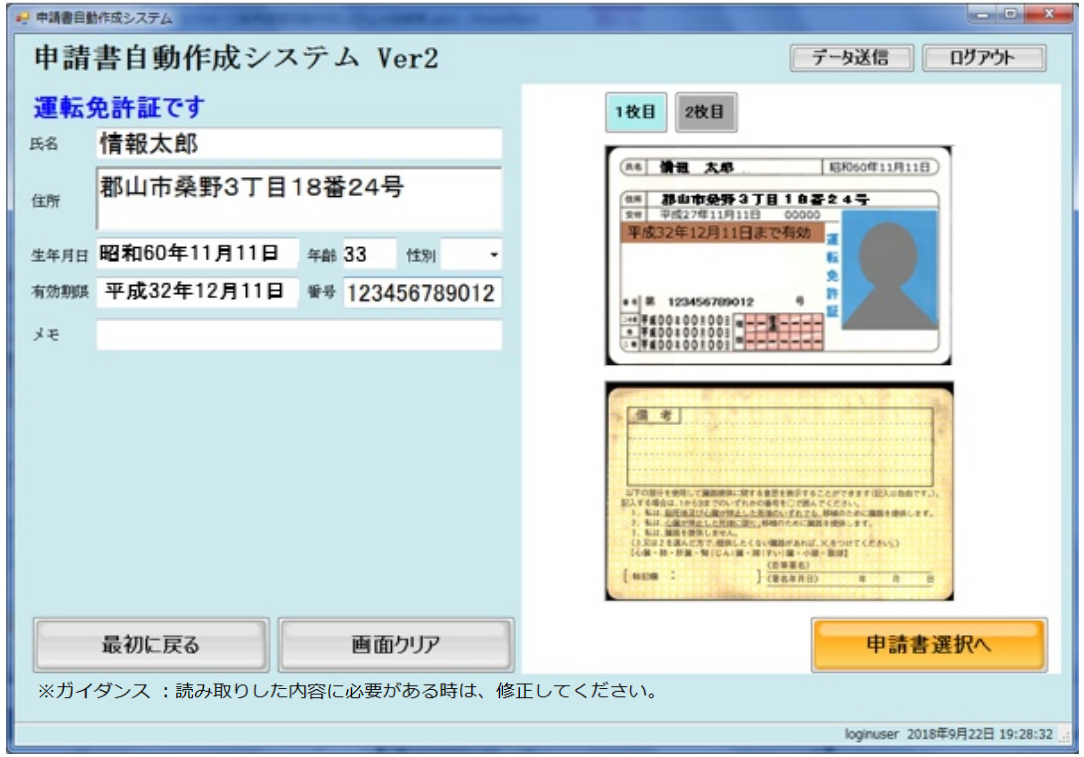
また、スキャンした画像に映っている機微情報を自動でマスクすることができます。
機微情報等を隠す手作業が不要となります。

©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

２．システム機能

テキスト化機能

券面情報のＯＣＲ結果や真贋判定結果をテキスト化。帳票印刷内容にも反映されます。



データ出力機能

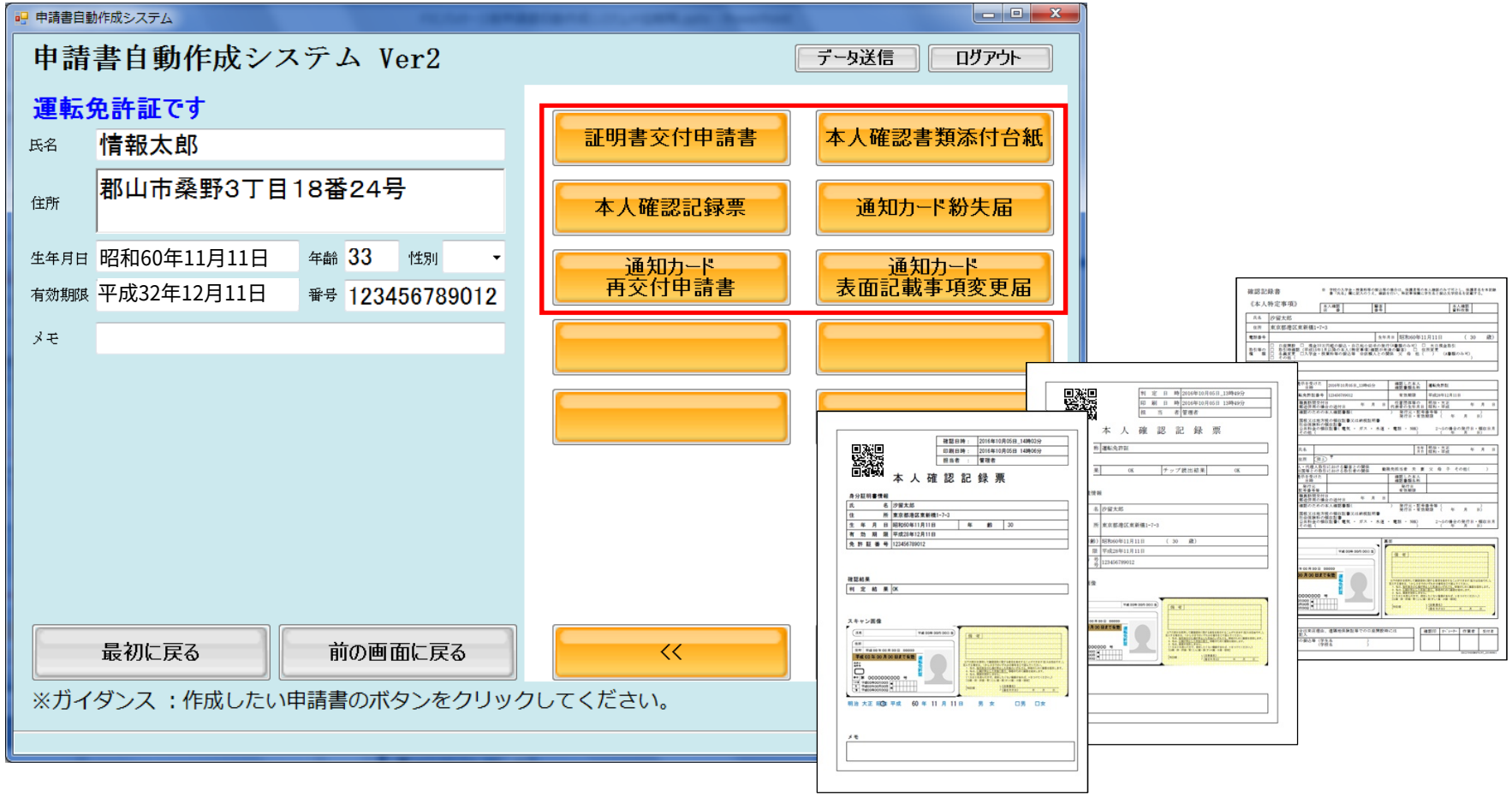
ＯＣＲ結果や真贋判定結果はＣＳＶ形式と画像形式でデータ出力が可能です。データは他のソフトウェアに活用することができます。設定にて出力するデータの制御が可能です。

©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

２．システム機能

帳票作成機能

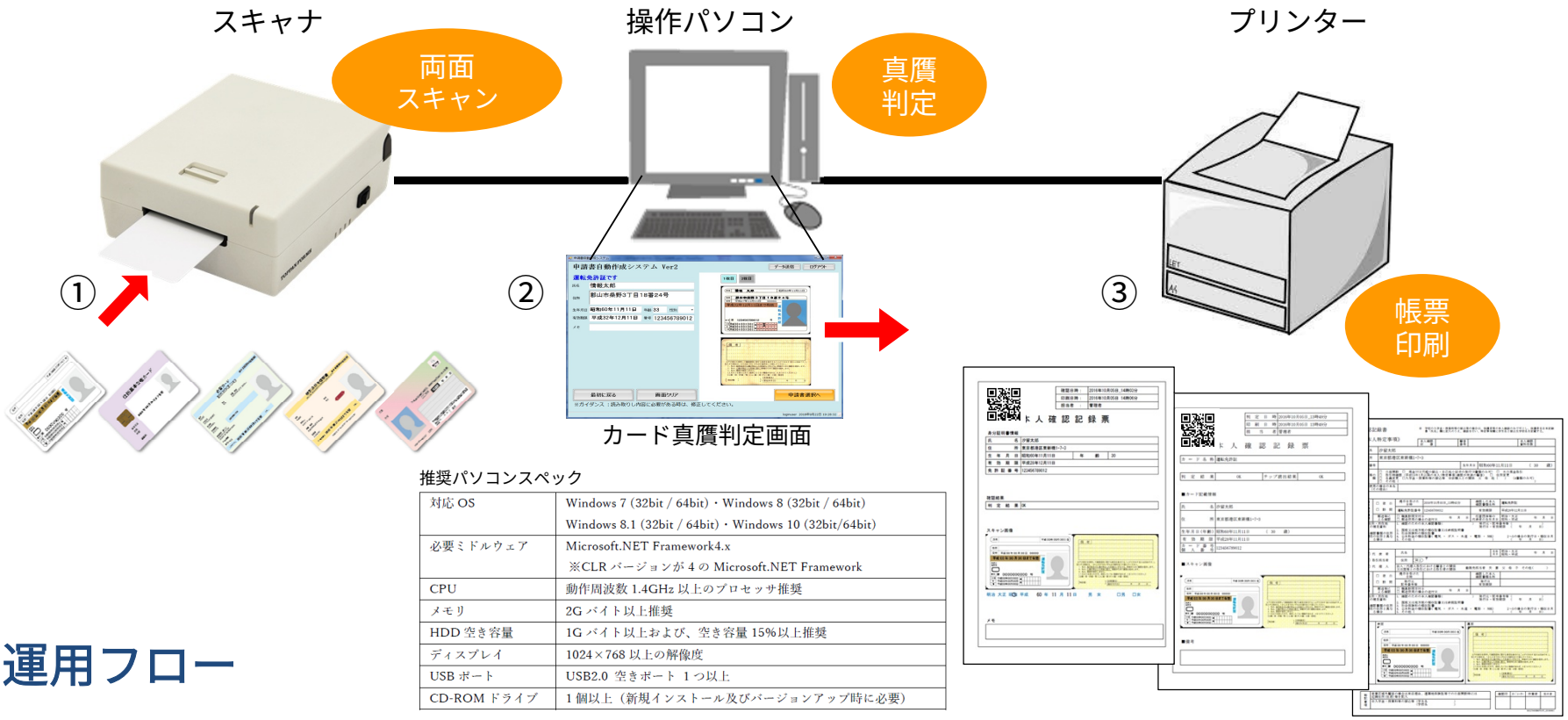
利用目的に応じて、帳票フォーマットが選択可能です。
また、１回の本人確認で複数の帳票フォーマットを印刷することも可能です。



©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

３．システム構成および運用フロー

標準システム構成



推奨パソコンスペック

対応 OS	Windows 7 (32bit / 64bit)・Windows 8 (32bit / 64bit) Windows 8.1 (32bit / 64bit)・Windows 10 (32bit/64bit)
必要ミドルウェア	Microsoft.NET Framework4.x ※CLR バージョンが 4 の Microsoft.NET Framework
CPU	動作周波数 1.4GHz 以上のプロセッサ推奨
メモリ	2G バイト以上推奨
HDD 空き容量	1G バイト以上および、空き容量 15%以上推奨
ディスプレイ	1024×768 以上の解像度
USB ポート	USB2.0 空きポート 1 つ以上
CD-ROM ドライブ	1 個以上（新規インストール及びバージョンアップ時に必要）

運用フロー

①カードをスキャナに挿入します。
　表裏券面のスキャニングおよび、ICチップを確認して真贋判定を行います。

②真贋判定後、内容の確認および帳票フォーマットを選択して帳票印刷ボタンを押します。

③表裏券面の画像と氏名、住所等が記載された帳票が印刷されます。
　真贋判定画面で帳票フォーマットを切り替えて、複数種類の帳票を印刷することも可能です。

©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

４．活用方法

自治体様における活用例

申請手続き・確認書類作成の簡素化を実現

例：窓口にて申請書記入、本人確認書類確認、証明書発行

【現在の運用】住民　　：複数の申請書に本人が住所・氏名を記入する必要があるため、時間がかかり面倒
窓口職員：本人確認書類の点検・コピー作業が発生し、繁忙期の窓口混雑要因

既存の申請書に氏名、住所等を記入

本人確認書類提示

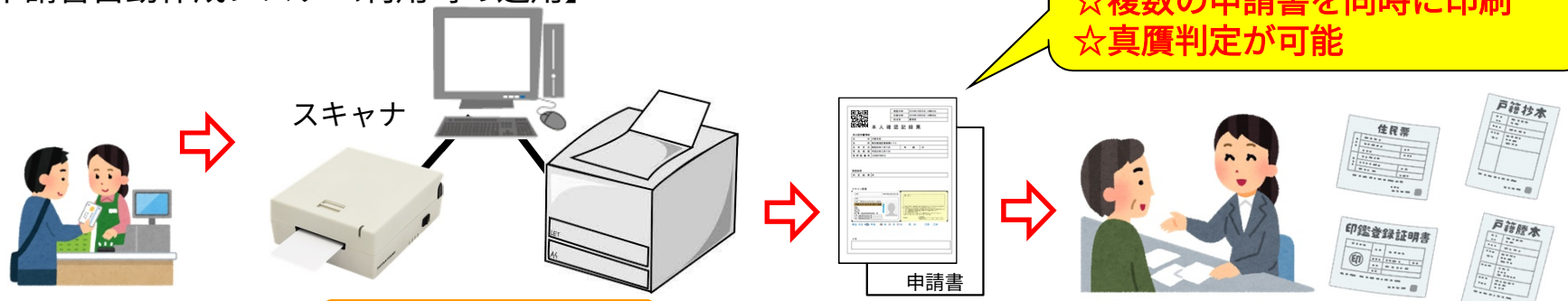
真正性を確認

本人確認書類を複写

証明書交付

【申請書自動作成システム利用時の運用】

☆住所、氏名記入の手間いらず
☆複数の申請書を同時に印刷
☆真贋判定が可能



直接窓口にて必要な申請を聞き取りカードを受け取る

カードの真贋判定を行い、申請書を選択

本人確認記録票や申請書を出力し、本人へ提示・確認（氏名、住所等印字済み）

証明書交付

©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

５．帳票一覧

項番	帳票名	用途
①	本人確認記録票	本人確認に利用（免許証等の表裏両面を印刷）
②	本人確認書類添付台紙	確定申告の際の本人確認書類にマイナンバーの情報等を印刷
③	証明書交付申請書	各種証明書の交付申請時に利用　※１ ※２
④	通知カード紛失届	通知カード紛失し自治体に申請する際に利用 ※１
⑤	通知カード再交付申請書	通知カード紛失し自治体に再交付を申請する際に利用　※１
⑥	通知カード表面記載事項変更届	転入・転居・戸籍修正等、通知カードの券面事項の変更を申請する際に利用 ※１

※１ 氏名もしくは住所欄を空白表示とすることも可能です。
また、外字等の特殊文字対策としてスキャンニングした画像を印刷することが可能です。

※２ 出力する帳票のテンプレートは加工できますので、各自治体様のご要望に沿ったレイアウトにてカスタマイズすることが可能です。

例）

・共通申請書方式（ひとつの申請書で複数業務の帳票を申請できる方式）
・業務別（戸籍、住民票、税証明等）申請書方式

その他業態に応じた帳票を作成可能です。

©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

６．機能一覧

項番	機　能　名	説　　明
①	真贋判定機能	７種のカードの真贋と券種を判定
②	テキスト化	券面情報をOCRでテキスト化、ログファイルとして出力
③	画像保存	券面画像を保存（JPEG形式）
④	CSV出力	読み取ったカード情報をCSV形式にて出力
⑤	複数カード読取	2枚以上の身分証にて本人確認をする場合の読取機能 券面画像の利用のみ可能
⑥	履歴呼出	本人確認の履歴を参照し、再度身分証をお預かりする必要なく帳票等を作成する機能（他窓口からの再利用可能）
⑦	申請書	各種帳票を印刷(帳票は追加、カスタマイズ可能)
⑧	QRコード印刷	基本４情報（住所・氏名・生年月日・性別）をQRコード化して帳票に印刷 住民情報システムとの連携用（検索する際などに利用可能）

※オプション機能
　真贋判定できないカード（保険証等）の読取による申請書作成機能は別途ご相談

©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.

製品に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

株式会社 福島情報処理センター
https://www.fic.co.jp/

公共営業部
〒963-8025　郡山市桑野3丁目18－24
TEL：　024-923-2116(代)
FAX：　024-938-6762

©2019 FIC, Ltd. All rights reserved.